

教育委員会定例会（令和5年8月）会議録

1 日 時	令和5年8月21日（月）14:00～15:50
2 場 所	新居浜市消防防災合同庁舎5階 災害対策室
3 出 席 者	教 育 長 高橋 良光 委 員 近藤 智佳 本田 郁代 尾藤 一彦 大橋 勝英 事務局長 木俵 浩毅 総括次長 竹林 栄一 次 長 畑野 一恵 藤田 恵女 課 長 須藤 充史 青野 進太郎 上野 壮行 指導主幹 伊藤 良夫
4 教育長及び 教育委員会行事報告	7月行事報告及び8月行事予定について その他
5 記録者氏名	社会教育課 大井 愛実
	<p><議案></p> 議案第23号 令和6年度使用小学校教科用図書の採択について 議案第24号 新居浜市国際交流推進委員会委員の委嘱又は任命について 議案第25号 新居浜市社会教育委員の委嘱について <p><教育長一般報告></p> <p><いじめ、不登校等生徒指導関係></p> <p><その他></p>

高橋教育長	<p>それでは定刻がまいりましたので、ただ今から令和5年第8回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員は近藤委員さんと尾藤委員さんをお願いいたします。なお会期は本日限りといたします。</p> <p>令和5年第7回会議録承認については、本田委員さん、近藤委員さんに署名をいただいております。</p> <p>議案審議に先立ちまして、傍聴の皆様には「新居浜市教育委員会傍聴人規則」についてご説明いたします。入場の際に「新居浜市教育委員会傍聴人規則」をお配りしておりますので、ご覧ください。ここで、再確認させていただきます。</p> <p>第4条で規定しております行為をされた場合は退場いただくことになりますので、静かに傍聴をお願いいたします。</p> <p>ただ今から議案審議に入ります。本日の議案は第23号及び第24号の2議案の予定でしたが、議案第25号「新居浜市社会教育委員の委嘱について」を追加します。第24号及び第25号につきましては人事案件でございますので、新居浜市教育委員会会議規則第15条の規定により、この会の最後に非公開で審議させていただきたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。</p>
委員一同	はい。
高橋教育長	<p>ご異議がないようですので、最後に非公開で審議させていただきます。</p> <p>報道関係の方々には、以後は写真撮影及びテレビ収録はご遠慮いただき、着席して傍聴をお願いいたします。</p> <p>それでは、議案第23号「令和6年度使用小学校教科用図書の採択について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
畑野次長	<p>事務局次長の畑野でございます。</p> <p>議案第23号「令和6年度使用小学校教科用図書の採択について」説明を申し上げます。令和6年度から新居浜市の小学校で使用する教科用</p>

	<p>図書について採択をいただくということでございます。</p> <p>教科書採択は法令等に基づき、同一の教科書を採択する期間が4年とされております。</p> <p>令和5年3月31日付け「令和6年度使用教科書の採択事務処理について」の通知により、小学校については、11教科13種目について採択を行っていただきます。</p> <p>教科書採択に係る調査研究として、全ての教科について調査員を置き調査研究を行いました。そして、調査員の調査研究の結果が、新居浜市教科用図書採択委員会に提出されました。</p> <p>また、6月14日から6月29日の間に別子銅山記念図書館で行われた、教科書展示会等を活用して、教員の教科書研究の結果や意見等を各学校で十分に協議し、学校の意見として取りまとめた「学校の評価表」が提出されました。</p> <p>あわせて、教科書展示会場に設置された意見箱により、地域住民等の方々の意見を集約いたしました。本年度は、教科書の内容や採択に関する地域住民からのご意見は4件ございました。</p> <p>新居浜市教科用図書採択委員会では、これらの調査研究結果、意見等に加え、愛媛県教育委員会からの指導助言を踏まえ、6月20日、7月31日の2回にわたり調査研究、審議をいたしました。</p> <p>その結果を「令和6年度使用小学校教科用図書の調査結果の総括」にまとめております。新居浜市教科用図書採択委員会として審議した結果として、「極めて適切なもの」を◎で、「適切なもの」を○で示し、教育委員さんのお手元に配布・報告させていただいております。</p> <p>これらの調査研究を踏まえ、教育委員会として教科書採択を行っていただきたいと存じます。</p> <p>以上、「令和6年度使用小学校教科用図書の採択について」ご審議をお願いします。</p> <p>議案について事務局から説明がありました。質問はありますか。</p> <p>たくさん資料がありますが、資料について事務局から説明をお願いします。</p> <p>学校教育課の伊藤でございます。配布資料の説明をさせていただきます。</p> <p>小学校教科用図書採択の審議に必要な資料といたしまして、令和6年</p>
高橋教育長	
伊藤指導主幹	

	<p>度使用小学校教科用図書の調査結果の総括【様式5】、調査員が調査研究を行いました一人一人の調査結果【様式1】、3名の調査員の調査要素の集計をした【様式2】、教科用図書採択に係る参考資料として、教員の教科書研究の結果や意見等を各学校で協議し、学校の意見として取りまとめた各学校からの「学校の評価表」【様式3】、小学校調査員個々の結果を集計し、教科用図書についての調査結果の総括としてまとめた【様式5-1】と、教科書展示会場に設置した意見箱により、地域住民等からいただいた4通のご意見【様式4】をまとめた【補助資料1】、愛媛県教育委員会から送付された「愛媛県義務教育諸学校教科用図書採択基準」、「愛媛県義務教育学校諸学校教科用図書選定資料」の【補助資料2】です。</p>
高橋教育長	<p>ありがとうございました。その他、ご質問等ございませんか。 それでは、11教科13種目の教科書について順に審議を行い、採択を行います。 まず国語について事務局から説明をお願いします。</p>
伊藤指導主幹	<p>国語についてご説明いたします。お手元資料【様式5】「調査結果の総括」をご覧ください。3つの出版社を対象にしています。調査員は、光村図書、東京書籍をA、教育出版をBにしております。学校の評価は光村図書が15校、東京書籍が10校、教育出版が7校です。各学校からの所見も掲載しております。保護者、市民の意見は、特にありませんでした。 採択委員会においては、学校の評価、調査員の評価等を基に審議し、光村図書を極めて適切、東京書籍を適切としております。 ご審議をお願いします。</p>
高橋教育長	<p>それでは、各委員さんからご意見ををお願いします。</p>
本田委員	<p>私も国語は光村図書が最適と思います。調査員さんや現場の先生方のご意見の中にもありますように、古典が他の教科書と比べて充実しているということで、日本の文学を大切にしているということが一つと、それと学習の形態で重視されている対話的な学びの姿が示されているということも大きな要因です。前学年とのつながりのページもあり、指導するにあたってわかりやすく掲載されているので、私は光村図書がいいと思いました。</p>

高橋教育長	<p>ありがとうございました。その他、ご意見はありませんか。</p>
近藤委員	<p>私も光村図書がいいなと思いました。先ほど本田委員さんがおっしゃったようなことに加えて、教科書の全体の中身は非常に落ち着いている子どもが勉強に集中しやすい教科書だと思いました。また、戦争についての文章が載っているのですが、保護者世代の人も読んだことがあったりするようなものも入っていて、家庭でいろいろな話をしたり、クラスの中で話をしたりする際に非常にいいのではないかなと思いました。ただ、教育出版が分冊にしていたかと思うのですが、教科書の重さについて、昨今いろいろ言われている中で、やはり軽いものは非常に魅力的だなと思いました。</p>
高橋教育長	<p>ありがとうございます。その他、ご意見はありませんか。</p>
大橋委員	<p>結論的には光村図書が印象に残って、ストーリーも面白く印象が強いのですが、古典芸能のことや言葉や漢字の成り立ち、また丁寧語、尊敬語、謙譲語、そういった言葉の説明もよく分かるような感じがしました。東京書籍もちょっと迷うところがありまして、各社それぞれ良いところ、感心するところがあったわけですが、総合的に光村図書が良いと思いました。</p>
高橋教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>私も意見を言わせていただくと、この小学校の教科書、作者とも非常に良い作品を採用していただいているかなと思いました。その中でも新居浜市は若い教員も多いことから、教科書の中に上手に思考を深めたり、議論がしやすく構成されているということが非常に重要なと感じております。作品を単発的に扱うのではなく、作品を受けて対話的な深い学びに満ちるような、そういう紙面にも見やすさの点で光村図書は良いかなと思いました。もちろん他の教科書会社も本当によく考えて作られているとは思いました。作品だけではなく、伝記等も非常に読み応えがあって、感動的な伝記もございました。私も光村図書を推したいかな、というような思いです。</p> <p>それでは、採決を行います。国語の教科書について、光村図書が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。</p>

伊藤指導主幹	<p>(全員挙手)</p> <p>結果、国語について光村図書を採択といたします。 次に、書写について事務局から説明をお願いします。</p> <p>書写についてご説明いたします。3つの出版社を対象にしています。調査員は、光村図書、東京書籍、教育出版をAにしております。学校の評価は、光村図書が16校、教育出版が9校、東京書籍が7校です。各学校からの所見も掲載しております。保護者、市民の意見は、特にありませんでした。</p> <p>採択委員会においては、学校の評価、調査員の評価等を基に審議し、光村図書を極めて適切、東京書籍を適切としております。 ご審議をお願いします。</p>
高橋教育長	<p>各委員さんからご意見をお願いします。</p>
尾藤委員	<p>私は光村図書がよろしいかと思ます。先ほどの国語の教科書でも採択をされましたが、国語と他の教科書との繋がりや関連性が分かりやすくなっているということ、中身については、QRコードの動画が充実して、動画を見ながら学習が進められるのが非常に良かった点、あと6年の書写ブックというところで1年間様々な書き方や復習ができる点、また巻末に著名人による私の文字というところがありまして、文字についてさらに興味を深めてもらえるような、そういった流れになっていたのが非常に良かったなと思ますので、私は光村図書を推したいと思ます。</p>
高橋教育長	<p>その他、ご意見はありませんか。</p> <p>それでは、採決を行います。書写の教科書について、光村図書が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>結果、書写について光村図書を採択といたします。 次に、社会について、事務局から説明をお願いします。</p>

伊藤指導主幹	<p>社会についてご説明いたします。3つの出版社を対象にしています。調査員は、東京書籍をA、教育出版、日本文教出版をBにしております。学校の評価は、東京書籍が16校、教育出版が11校、日本文教出版が5校です。各学校からの所見も掲載しております。保護者、市民の意見は【補助資料1】にあるとおりです。</p> <p>採択委員会においては、学校の評価、調査員の評価等を基に審議し、東京書籍を極めて適切、教育出版を適切としております。</p> <p>ご審議をお願いします。</p>
高橋教育長	<p>それでは、各委員さんからご意見ををお願いします。</p>
大橋委員	<p>東京書籍は、内容は大変まとまっておりますし、全般、過不足なく読みやすくなっております。その中で新居浜の太鼓祭を地方の特色として紹介されておまして、これは全国の教科書に使われる一翼でありますので、東京書籍を支持いたします。</p>
高橋教育長	<p>ありがとうございました。</p>
尾藤委員	<p>4年前の採択の時に私も東京書籍を推しまして、その理由としては、先ほど大橋委員さんが言われたように4年生の教科書の方に新居浜太鼓祭りであるとか、あるいは道後温泉、地域のことが書かれていたということとか、分冊されているということが良かったなと思っていたのですが、改めて考えて読んでみると、まず小学校の教科書で分冊が良いのかどうか考えた時に、分冊というよりも少々重くはなるのですが、一冊でまとまった方が勉強しやすいのではないかと考えました。私は日本文教出版の教科書が良いかなと思いました。その理由は、学習部分と説明や資料の解説が色分けされていて、一番見やすく、最近の教科書は小学校ということもあってイラストや写真が多いのですが、それを補助的な資料として、特に日本文教出版のQRコードは、補助資料としては群を抜いて素晴らしく、充実しているような感じがしました。分冊にもなっていないということもありますし、勉強しやすく、補助資料も充実しているというようなところで、私は日本文教出版をお勧めしたいと思います。</p>
高橋教育長	<p>ありがとうございました。その他、委員さんからご意見はありませんか。</p>

東京書籍の先ほどから出てきている新居浜の太鼓祭りの紹介は、新居浜市民としては全国版に紹介されている郷土の誇り、祭りに誇りを持つというのとは一つあるかなと思います。先ほど、分冊についての考え方が出ておりましたが、分冊化することによって政治や国際分野の学習を分けて考えることができる。中でも、いわゆる市民が生活していく上で非常に必要な公民分野の内容が見やすく、日常生活に密着した消費者教育であったり、そういうところの説明がわかりやすくよいなと思います。人権同和教育における差別に対する説明も非常に適切で理解しやすいものであって、人権尊重の精神を大切に記述は、どの教科書にも書かれていると思いますけど、非常によかったかな、というふうには考えております。

その他、ご意見はありませんか。

それでは、採択を行います。社会の教科書について、日本文教出版が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。

(尾藤委員挙手)

教育出版が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。

(挙手なし)

東京書籍が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。

(高橋教育長、近藤委員、本田委員、大橋委員挙手)

結果、社会について東京書籍を採択いたします。

次に、地図について事務局から説明をお願いします。

伊藤指導主幹

地図についてご説明いたします。2つの出版社を対象にしています。調査員は、帝国書院をA、東京書籍をBにしております。学校の評価は各学校から2社を選択することになっているため、同数となっております。そのため、所見欄に良い点と気になる点とを表記しております。保護者、市民の意見は、特にありませんでした。

採択委員会においては、学校の評価、調査員の評価等を基に審議し、帝国書院を極めて適切、東京書籍を適切としております。

高橋教育長	ご審議をお願いします。
尾藤委員	<p>各委員さんからご意見ををお願いします。</p> <p>私は帝国書院の地図をお勧めします。まず色合いが明るくて非常に地図として見やすいというのが第一印象でございます。中身で言いますと主要都市の中心部の地図は、実際に地図として利用ができて、非常に多く掲載されているということとか、あと後ろの方なのですが昔の日本の教会みたいなのが載っていたり、地図マスターの挑戦とかということもありまして、学習を地図上ではありますが、深められるような内容というのが非常に好感をもてましたということで、私は帝国書院をお勧めいたします。</p>
高橋教育長	ありがとうございます。その他、ご意見はありませんか。
本田委員	私も帝国書院がいいと思います。3年生が一番最初に地図を利用すると思うんですけど、帝国書院の場合は、地図の約束として最初の取り組みがしやすいように色々な説明が掲げられておりまして、大変学習しやすいと思うことと、自然災害や防災についての記述が大変見やすくなっているところで帝国書院がいいと思いました。
高橋教育長	<p>そのほかご意見はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、採決を行います。地図の教科書について、帝国書院が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。</p> <p>(高橋教育長、近藤委員、本田委員、尾藤委員挙手)</p> <p>東京書籍が適切であると思われる委員さんは挙手をお願いします。</p>
大橋委員	私は棄権いたします。
高橋教育長	<p>わかりました。1名棄権ということで、結果、地図の教科書について帝国書院を採択といたします。</p> <p>次に、算数について事務局から説明をお願いします。</p>
伊藤指導主幹	算数についてご説明いたします。6つの出版社を対象にしています。

高橋教育長	<p>調査員は啓林館をA、日本文教出版、東京書籍、大日本図書、教育出版をB、学校図書をCにしております。学校の評価は、啓林館が16校、東京書籍が8校、日本文教出版が4校、教育出版が2校、大日本図書、学校図書が1校です。各学校からの所見も掲載しております。保護者、市民の意見は、特にありませんでした。</p> <p>採択委員会においては、学校の評価、調査員の評価等を基に審議し、啓林館を極めて適切、日本文教出版を適切としております。</p> <p>ご審議をお願いします。</p> <p>各委員さんからご意見ををお願いします。</p>
近藤委員	<p>私は啓林館の教科書がいいなと思いました。前回の時も申し上げたかもしれないんですけども、いろいろな教科書がある中で今回見せていただいて、どの教科書も非常にスッキリとしていて、私が見る中では、算数や数学というものは余計なものがない方が集中できるんじゃないかなと考えているので、できるだけ白い教科書がいい、余白が多い教科書がいいと思っています。啓林館の場合、他の教科書ももちろんよかったのですが、問題も適切な量だったな、というふうに考えました。公立小学校ですので、みんながみんないろいろな問題集や参考書を買えるわけでもないというふうに考えると、やはり教科書があれば小学校の勉強がちゃんとできる、分かる、中学校へつなげることができるというような教科書がいいというふうに考えましたので、その中で啓林館がいいなと思いました。またプログラミングとか、SDGsというものも入っていて、算数が社会とつながっているという実感を子どもたちが持てるというふうに考えたので、こちらの教科書がいいと思いました。</p>
高橋教育長	<p>ありがとうございます。その他、ご意見はありませんか。</p>
尾藤委員	<p>私も啓林館がいいと思いました。1年生のスタートブックというのがA4サイズになっておりまして、まず算数を始めるにあたって非常に分かりやすく、入り込めるのかなと思いました。計算の仕方はいろいろあって、ほぼほぼ変わったものではないんですけど、特に難しいと言われている、低学年の繰り上がりとか小数や分数の計算、少し変わったところで言うと、円の面積の求め方というのはよく似ているんですけど、その中でも啓林館の説明が非常に分かりやすかったなと私は思っていて、教科書として子どもの発達段階に応じた適切な説明が入って、シンプル</p>

<p>本田委員</p>	<p>な中にも分かりやすく記述されているんじゃないかなと思いました。ちょっと変わったところで言うと、未来の扉お仕事インタビューというのがあるんですけど、そこで算数を勉強していて、その後、将来こういう風につながるんだよ、というようなところがあったのが、すごくよかったなと思いました。</p> <p>先生方の評価の中に、新居浜市の授業モデルとリンクしているという評価が啓林館にしてありまして、やはりそういう意味でも大変、先生方が使いこなしていただけるということで啓林館がいいと思います。中身を見てみますと、やはり単元のまとめ方として説明文があって、それから解き方があるって、練習問題があるという風なページの流れになってまして、それが1ページにまとめられていたり、見開きの2ページに納められていたりしているので、大変すっきりと分かりやすく記述されていました。それで私も啓林館がいいと思います。</p>
<p>高橋教育長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>私もこれだけたくさんの教科書がある中で、調査員の研究結果も学校からの推薦状況もこの4年間使ってみての支持を一定数得ているのかな、というようなところもありますし、非常にすっきりして見やすい紙面で思考が非常にスムーズに行えるという印象を持ちました。</p> <p>それでは、採決を行います。算数の教科書について、啓林館が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>結果、算数について啓林館を採択といたします。 次に、理科について事務局から説明をお願いします。</p>
<p>伊藤指導主幹</p>	<p>理科についてご説明いたします。5つの出版社を対象にしています。調査員は、学校図書をA、大日本図書、東京書籍、教育出版、啓林館をBにしております。学校の評価は、学校図書が16校、東京書籍、教育出版が6校、大日本図書が3校、啓林館が1校です。各学校からの所見も掲載しております。保護者、市民の意見は、特にありませんでした。</p> <p>採択委員会においては、学校の評価、調査員の評価等を基に審議し、学校図書を極めて適切、大日本図書を適切としております。</p>

高橋教育長	<p>ご審議をお願いします。</p> <p>各委員さんからご意見ををお願いします。</p>
大橋委員	<p>学校図書を推薦します。それぞれ網羅されて内容が過不足なく良いと思いますが、5年生の教科書に科学者として野口英世さんの研究に対する称賛、これは1ページに詳しく書かれております。私は医師として野口英世氏の研究を大きく入れているという点で高く評価しております。</p>
高橋教育長	<p>ありがとうございました。その他、ご意見はありませんか。</p>
尾藤委員	<p>私も学校図書を推薦いたします。内容はどの教科書もよくまとまっていると思うのですが、中学年から使う教科書なのでA4のものが不要なんではないかと思ひまして、それと中身の写真というところでいうと、イラストがほとんど使われていなくてきれいな光沢の写真を使っていることが多いです。これは、理科の実験をするときに、色の変化や道具、溶液、分子、あるいは宇宙などが、きれいに見えて勉強しやすい、読みやすいと思ひました。学習課題が明確になっていて考察もしっかりしているということと、あと印象に残ったのは必ず振り返りの問題がありまして、QRコードで答えて正解して、よくできましたみたいところが必ずあります。楽しみながら問題を解けるということと、最後にもっと知りたいということで、さらに学習を深められるところがありました。そこらへんをもって私は学校図書を推薦させていただきたいと思ひます。</p>
高橋教育長	<p>その他、ご意見はありませんか。</p> <p>私は東京書籍もなかなかいいかなとは思っています。ちょっと大きな教科書ですけど、大きいだけに、学び方が非常によくわかって、見やすいところがあるような。どの理科の教科書も、私が子供の頃に見ていた教科書とは違って、学習が深まっていく流れも非常によくわかるし、何しろ色もきれいでわくわくするような作りになっていて、本当によくできているなとは思っています。</p> <p>それでは、採択を行います。理科の教科書について、学校図書が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。</p>

伊藤指導主幹	<p>(近藤委員、本田委員、尾藤委員、大橋委員挙手)</p> <p>東京書籍が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。</p> <p>(高橋教育長挙手)</p> <p>結果、理科について学校図書を採択といたします。 次に、生活について事務局から説明をお願いします。</p> <p>生活についてご説明いたします。6つの出版社を対象にしています。調査員は、東京書籍、教育出版をA、啓林館、学校図書、大日本図書、光村図書をBにしております。学校の評価は、東京書籍が15校、教育出版が7校、啓林館が4校、大日本図書が3校、学校図書が2校、光村図書が1校です。各学校からの所見も掲載しております。保護者、市民の意見は、特にありませんでした。</p> <p>採択委員会においては、学校の評価、調査員の評価等を基に審議し、東京書籍を極めて適切、教育出版を適切としております。 ご審議をお願いします。</p>
高橋教育長	<p>それでは、各委員さんからご意見をお願いします。</p>
本田委員	<p>私は東京書籍がいいと思いました。写真が大変多いということと、牛や植物の実物の写真、本当に大きい写真が多いです。子どもたちにとって、実物に触れることが一番だと思うのですが、なかなかそれも叶わない今の時代で、やはり写真だけでも鮮明に、いつも開けば見られるというのが大変いいと思いました。それと観察カードの書き方の例が大きくわかりやすく載っていましたので、低学年の子どもにとっては大変いいと思います。それで東京書籍がいいと思います。</p>
高橋教育長	<p>ありがとうございました。その他、ご意見はありませんか。</p> <p>それでは採決を行います。生活の教科書について、東京書籍が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>結果、生活について東京書籍を採択といたします。</p>

伊藤指導主幹	<p>次に、音楽について事務局から説明をお願いします。</p> <p>音楽についてご説明いたします。2つの出版社を対象にしています。調査員は、教育出版をA、教育芸術社をBにしております。学校の評価は各学校から2社を選択することになっているため、同数となっております。そのため、所見欄に良い点と気になる点とを表記しております。保護者、市民の意見は、特にありませんでした。</p> <p>採択委員会においては、学校の評価、調査員の評価等を基に審議し、教育出版を極めて適切、教育芸術社を適切としております。</p> <p>ご審議をお願いします。</p>
高橋教育長	<p>各委員さんからご意見をお願いします。</p>
本田委員	<p>私は教育出版がいいと思います。以前、教育芸術社の教科書を採用されたこともあったのですが、今の教育出版の教科書は、学習指導要領にも重視されている「音楽のもと」というものがあるのですが、それが右の上に確実にページに表示されていて、子どもたちが意識できるような作りになっています。それと共通教材を大切に表現されていると思いました。共通教材はどの学年も必須となっていますので、子どもたちが歌って楽しい、演奏して楽しいようなページであつたらいいと思います。写真も取り入れられ、字も大きく、共通教材を大切に表現されているところに感心しました。教育出版がいいと思います。</p>
高橋教育長	<p>ありがとうございます。その他、ご意見はありませんか。</p>
近藤委員	<p>私も教育出版もいいなと思いつつ、教育芸術社も捨てがたいと考えています。というのは、著作権の説明が非常に教育芸術社のほうは面白くて、今の社会の中でスマートフォンなどを使っている子どもたちに、著作権とは何か、というのを早い時期から教えるというのも一つ大事ではないかなと。もちろんいろいろな教科でそれを教えられるでしょうけど、ちょうど音楽がそこにあつて、それを作った人がいて、この教育芸術社の場合には作曲者の説明とか時代背景とかも丁寧に読み取れる部分があつたので、こちらも捨てがたい、ということで、教育出版に心傾いているんですが、ここも捨てがたく、教科書を作る方々が、次は良いものをまた作っていただけたらいいなと思いました。</p>

高橋教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>2つの教科書の中に自由に取り入れている曲があったかと思います。教育出版は非常に良い曲、私を感じる曲ですけれども、取り入れられているところもあるな、というような感じも持っております。</p> <p>それでは、採決を行います。音楽の教科書について、教育出版が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>結果、音楽について教育出版を採択といたします。 次に、図画工作について事務局から説明をお願いします。</p>
伊藤指導主幹	<p>図画工作についてご説明いたします。2つの出版社を対象にしています。調査員は、開隆堂をA、日本文教出版をBにしております。学校の評価は各学校から2社を選択することになっているため、同数となっております。そのため、所見欄に良い点と気になる点とを表記しております。保護者、市民の意見は、特にありませんでした。</p> <p>採択委員会においては、学校の評価、調査員の評価等を基に審議し、開隆堂を極めて適切、日本文教出版を適切としております。</p> <p>ご審議をお願いします。</p>
高橋教育長	<p>それでは、各委員さんからご意見をお願いします。</p>
尾藤委員	<p>私は開隆堂を推薦いたします。どちらの教科書も色がきれいで作品に興味を持たせるといいますか、作ってみたいなという気になるような内容に仕上がっていると思うのですが、ちょっと細かいところで言いますと、日本文教出版の方は、調査員さんも指摘をされているのですが、文字が小さくて読みにくい感じがあったということに対して、開隆堂の方が他のところでもお話をしているように、ICT教育ということでQRコードをタブレットで見ようというところがありまして、そこでは道具の使い方や作品、またその後にもとめるような作品のカードなど、QRコードを使ったコンテンツがこちらの方が充実しています。タブレットの端末で見ようというところの良さがありまして、私は開隆堂をお勧めいたします。</p>

高橋教育長	<p>その他、ご意見はありませんか。</p> <p>どちらの教科書も子どもが登場して一生懸命にこやかに作品を作っている表情が非常に大きく、結構印象深いなという感じであります。</p> <p>それでは、採決を行います。図画工作の教科書について、開隆堂が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>結果、図画工作について開隆堂を採択といたします。</p> <p>次に、外国語について事務局より説明をお願いします。</p>
伊藤指導主幹	<p>外国語についてご説明いたします。6つの出版社を対象にしています。調査員は、三省堂をA、光村図書、東京書籍、開隆堂、教育出版、啓林館をBにしております。学校の評価は、光村図書が13校、東京書籍が8校、三省堂、教育出版、啓林館が3校、開隆堂が2校です。各学校からの所見も掲載しております。保護者、市民の意見は、特にありませんでした。</p> <p>採択委員会においては、学校の評価、調査員の評価等を基に審議し、光村図書を極めて適切、三省堂を適切としております。</p> <p>ご審議をお願いします。</p> <p>各委員さんからご意見をお願いします。</p>
近藤委員	<p>私は東京書籍がいいと思いました。光村図書をはじめ、どの教科書も何のためにこれを学ぶかということがはっきりとしているという点では、非常に良かったと思います。ただ、楽しませなくちゃいけないというような、外国語を楽しいと思ってもらいたいという気持ちのあまりなのか、だんだんと色も多くなって、絵も多くなって、一体どこを見れば勉強できるのかというのが分かりにくくなっているのが、外国語の教科書なのかなというふうに全体を通して感じました。そんな中で、東京書籍は字がはっきりと分かたり、どこに何を書くかということが分かりやすく、学習にきちんと集中できるというふうに感じました。教科書の中に書き込みをするところがゆったりとあったので、問題集としての位置、参考書としての位置、教科書としての位置、3つそれぞれが1つになったような感じの教科書だなというふうに思いました。</p>

高橋教育長	<p>ありがとうございました。その他、ご意見はありませんか。</p> <p>外国語の英語については、学校の推薦と調査員の研究結果とこの辺りが若干異なる結果が示されているところで、それぞれどの教科書もよく工夫されて作られていることは間違いのないかなと思いますが、その辺りどうですかね。</p>
尾藤委員	<p>私は引き続き光村図書がいいかというふうに思います。4年前に初めてこの教科書を採択するということでどうなのがいいか、私も4年前にいろいろ悩みまして、東京書籍か光村図書かな、というふうに、そのときは感じておりました。結論としましては、やはり、しっかり勉強できる教科書がいいのかな、というふうに判断をして光村図書にさせていただきました。今回3年経ちまして、確かに少し難しいのかな、というふうには思いましたが、ここ3年間で学校現場でもこの教科書を使って勉強を進めていただいて、その学校現場が光村図書が良いというふうな形で出てきておりますので、私もこのまま引き続き光村図書で勉強してもらったほうがいいのか、というふうに感じております。</p>
高橋教育長	<p>それでは、採決を行います。外国語の教科書について、光村図書が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。</p> <p>(本田委員、尾藤委員、大橋委員挙手)</p> <p>東京書籍が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。</p> <p>(高橋教育長、近藤委員挙手)</p> <p>結果、外国語について光村図書を採択いたします。 次に、家庭について事務局から説明をお願いします。</p>
伊藤指導主幹	<p>家庭についてご説明いたします。2つの出版社を対象にしています。調査員は東京書籍をA、開隆堂をBにしております。学校の評価は各学校から2社を選択することになっているため、同数となっております。そのため、所見欄に良い点と気になる点とを表記しております。保護者、市民の意見は、特にありませんでした。</p> <p>採択委員会においては、学校の評価、調査員の評価等を基に審議し、</p>

高橋教育長	東京書籍を極めて適切、開隆堂を適切としております。 ご審議をお願いします。
大橋委員	各委員さんからご意見ををお願いします。
高橋教育長	今現在、使用している東京書籍ですが、特に問題がない場合は現在採用している東京書籍のままでいいと思います。
伊藤指導主幹	<p>ありがとうございます。その他、ご意見はありませんか。</p> <p>それでは、採択を行います。東京書籍が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>結果、家庭について東京書籍を採択といたします。</p> <p>次に、保健について事務局から説明をお願いします。</p> <p>保健についてご説明いたします。6つの出版社を対象にしています。調査員は、大修館書店、東京書籍をA、Gakken、光文書院をB、大日本図書、文教社をCにしております。学校の評価は、Gakkenが10校、光文書院が8校、東京書籍、大日本図書が5校、文教社が4校です。各学校からの所見も掲載しております。保護者、市民の意見は、特にありませんでした。</p> <p>採択委員会においては、学校の評価、調査員の評価等を基に審議し、Gakkenを極めて適切、大修館書店を適切としております。</p> <p>ご審議をお願いします。</p>
高橋教育長	各委員さんからご意見ををお願いします。
本田委員	保健の場合は、調査員さんが大修館書店の方をAと書かれていました。私もじっくりGakkenと見比べたり、色々させてもらいました。内容としては本当に大差なく、どちらも書き込みもあつたり、それぞれの単元の説明もわかりやすくされていると思います。Gakkenの場合、単元の一番最初に目標や小単元の内容についてという1ページでその単元の内容をよくわかるようにまとめてあるページがありました。保健の時間は、学校の中でも大切なんだけど、短い時間だと思いますから、やは

高橋教育長	<p>り見てパッとわかるような内容があれば、子どもたちにも理解しやすいかなと思って、やはりGakkenの方がいいと思います。</p> <p>ありがとうございます。その他、ご意見はありませんか。</p>
大橋委員	<p>これは採否に関係ないところですけど、喫煙というのは大変問題であることなんですね。言ってしまうと、命、健康を脅かす、毒ガスを吸っているということなんですよ。二十歳未満の喫煙は法律的に禁止されています、ということは全部に載っていたんですよ。ということは、二十歳を過ぎたら吸ってもいいのかということですよ。そう考えると、僕はここの扱いは大変問題だと思っております。東京書籍は手洗いの後にさらにアルコールで消毒というダメ押し的なことの記述があるんですが、私は石鹸で手洗いしたので十分だと思うんですね。それにまたさらに消毒というところまでするのは行き過ぎだと思うし、毎日毎回となったら皮膚の衛生状態がかえって悪くなるし、抵抗力の問題があるかと思って東京書籍には問題があるかなと思いました。そして、Gakkenがよくわかりやすく、簡潔明瞭でありました。</p>
高橋教育長	<p>ありがとうございました。その他、ご意見はありませんか。</p> <p>それでは、採択を行います。保健の教科書について、Gakkenが適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>結果、保健についてGakkenを採択といたします。</p> <p>次に、特別の教科 道徳について事務局から説明をお願いします。</p>
伊藤指導主幹	<p>特別の教科 道徳についてご説明いたします。6つの出版社を対象にしています。調査員は、東京書籍、日本文教出版、教育出版をA、光村図書、Gakken、光文書院をBにしております。学校の評価は、東京書籍が16校、日本文教出版、教育出版が4校、Gakken、光文書院が3校、光村図書が2校です。各学校からの所見も掲載しております。保護者、市民の意見は、【補助資料1】にあるとおりです。</p> <p>採択委員会においては、学校の評価、調査員の評価等を基に審議し、東京書籍を極めて適切、日本文教出版を適切としております。</p> <p>ご審議をお願いします。</p>

高橋教育長	各委員さんからのご意見をお願いします。
大橋委員	<p>東京書籍がイラストや各学年いろんなストーリーが入っておりまして、そのストーリー一つ一つ大変考えさせられる良い内容でありました。くどいなと思うところもありますが、このストーリー性というところからいけば、ストーリーを順次、格を上げて6年生まで上がっていったんですけど、道徳という観点からすればいろんなストーリーが入っていて、よくわかる考えさせられる教科書と思いました。</p>
高橋教育長	ありがとうございます。その他、ご意見ありませんか。
尾藤委員	<p>私は光村図書を推薦したいと思います。東京書籍が前回採択されまして、そちらとの比較というような形になってしまうんですけども、まず目次が見やすく、ページで学習するまとまりが広がっていて、そこに何をするかという学習目的が書かれていまして、そういう意味で学習目的が明確になっているということと、国語の教科書で実績があるだけに文章がしっかりしていて、分かりやすく、幅広い題材がこちらの方も集められています。そして身近なところでいうと、5年生の教科書には大谷翔平選手の夢の実現の仕方であるとか、6年生の教科書には中川翔子さんが出ていじめに対する話をするなど、身近なというか、タレントやスポーツ選手といった方を出して、興味を持たせるようになっているのかなと思います。最後に、考えようとか、話し合おうとか、つなげようというところで、やはり学習を深める構成になっているということと、これは内容とは関係ないんですけど、少しでも教科書が小さいほうがいいのかなと思ひまして、東京書籍に比べて小さい点も私は評価をいたしました。</p>
高橋教育長	ありがとうございます。その他、ご意見はありませんか。
近藤委員	<p>私は東京書籍がいいと思いました。いくつかのユニットに分かれていて、命とか、安全、いじめ、自分、安心とかそういうのを、何をやったらいいのかというのが分かった上で考えようというところで、自分のことをしっかり考えて最終的には、この5つのユニットで心の力持ちになろうという大きな目標がある、というのが、1年生から6年生までの子どもに分かりやすく、心の力持ちだとイメージしやすいのかな、とい</p>

<p>高橋教育長</p>	<p>うふうに感じました。これもまた、私が迷ったのは光村図書となんですけれども、どちらも題材としていろんなお話が出てくる中で、現場の先生方がいろいろな可能性を持って授業ができるという自由さとか余白ということを見ると、東京書籍も光村図書も非常にいいのかな、というふうに感じました。先ほど申し上げましたように、子どもが自分に引き寄せて考えられるというきっかけがたくさんあるのが東京書籍かな、というふうに考えました。</p> <p>ありがとうございました。その他、ご意見はありませんか。</p> <p>それでは、採決を行います。特別の教科 道徳の教科書について、東京書籍が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。</p> <p>(高橋教育長、近藤委員、本田委員、大橋委員挙手)</p> <p>光村図書が適切であると思われる委員さんは、挙手をお願いします。</p> <p>(尾藤委員挙手)</p> <p>結果、道徳について東京書籍を採択いたします。</p> <p>以上で、議案第23号「令和6年度使用小学校教科用図書の採択について」終了いたします。</p> <p>これから10分の休憩に入ります。</p> <p><休憩></p> <p>会議を再開します。</p> <p>それでは私の方から一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。</p> <p>7月 3日 教育力向上実践活動部会及び第2回教育研究所員会（市民文化センター） 令和5年度青少年健全育成標語入賞者表彰式（青少年センター）</p> <p>4日 まちづくりタウンミーティング（金栄校区）</p>
--------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	5日	管理主事・市教委学校訪問（金栄小学校）
	6日	新居浜市中学生弁論大会（市民文化センター） 愛媛県人権教育協議会新居浜支部総会（消防コミュニティ防災センター）
	7日	「tupera tuperaのかおてん。」内覧会（あかがねミュージアム）
	8日	第60回新居浜を明るくする運動大会（市民文化センター）
	13日	令和5年第7回教育委員会定例会（市庁舎応接会議室）
	14日	石村嘉成展いきものだいすき開展式（愛媛県美術館）
	15日	新居浜ユネスコ寄席（新居浜ウイメンズプラザ）
	16日	公益社団法人日本青年会議所四国地区協議会2023年度四国地区大会新居浜大会（市営野球場）
	17日	令和5年戦国戦没者に対する踊り奉納供養祭（慈眼寺） アンサンブル早島サマーコンサート2023 in あかがね（あかがねミュージアム）
	18日	第1回新居浜市地域発達支援協議会（こども発達支援センター2階）
	19日	令和5年度新居浜市交通安全推進協議会総会（消防防災合同庁舎災害対策室）
	20日	学校生活介助員等研修会（オンライン開催）
	21日	小学校水泳記録会（宮西小学校） 令和5年度愛媛県市町教育委員会連合会定期総会（伊予市）
	26日	中学校部活動地域移行検討委員会（消防コミュニティ防災センター）
	28日	四国中学校総合体育大会壮行式（市民文化センター）
	31日	第1回心理アセスメント講座（市民文化センター）
8月	1日	小・中学校人権・同和教育自主研修会（市民文化センター）
	2日	指導力向上セミナー（市民文化センター）
	4日	第53回愛媛理科教育研究会（愛媛県総合科学博物館） 第2回小・中学校主幹教諭及び教務主任研修会（市民文化センター）
	11日	KCIEL CUP Vol. 1 オープントーナメント（市民体育館）
	18日	前期発達支援スキルアップ講座（新居浜工業高等専門学校）

<p>竹林総括次長兼社会教育課長</p>	<p>校)</p> <p>21日 令和5年第8回教育委員会定例会(消防防災合同庁舎災害対策室)</p> <p>22日 新居浜市学校保健三部合同同好会(市民文化センター) 第1回教育力向上推進委員会(市民文化センター)</p> <p>23日 令和5年度愛媛県公立小・中学校寄宿舎運営連絡協議会研究大会(西予市)</p> <p>24日 学校司書研修会(高津小学校)</p> <p>25日 小・中学校管理職合同人権・同和教育研修会(市民文化センター)</p> <p>29日 第2回小・中学校教頭研修会(市民文化センター)</p> <p>31日 新居浜市国際交流推進委員会</p> <p>次に、各課の行事について、事務局から説明をお願いします。</p>
	<p>社会教育課の事業は、</p> <p>7月 3日 令和5年度青少年健全育成標語入賞者表彰式(青少年センター)</p> <p>4日 まちづくりタウンミーティング(金栄校区ほか)</p> <p>13日 令和5年第7回教育委員会定例会(市庁舎応接会議室)</p> <p>14日 公民館活動活性化ステップアップセミナー(今治市中央公民館)</p> <p>20日 愛媛県公民館連合会第2回理事会(愛媛県生涯学習センター)</p> <p>27日 産業医学校職場巡視(泉川中学校)</p> <p>8月 21日 令和5年第8回教育委員会定例会(消防防災合同庁舎災害対策室)</p> <p>23日 公民館職員研修会(消防防災合同庁舎災害対策室)</p> <p>24日 産業医学校職場巡視(中萩小学校)</p> <p>30日 令和5年度第1回新居浜市社会教育委員会議(市庁舎応接会議室)</p> <p>別子銅山記念図書館の事業は、 (4月22日)第8回子ども読書通帳マラソン(～8月20日) ○夏休みは図書館へいこう!!</p> <p>7月25日 「夏休みに何よもう?感想文にこんな本」(・8月2日)</p>

	27日 夏休み子ども図書館探検隊とおもしろ化学実験！
8月	4日 「夏の夜のちょっとこわいおはなし会」
	8日 「ココロとカラダの健康セミナー 子どもと正しい姿勢で集中力アップ」
	9日 「国際交流員ファラさんから学ぶ マレーシアってどんな国？」
	23日 「キッズマナーセミナー in 図書館」
	○お話し会
7月	6日 乳幼児（0歳～3歳）向けお話し会
	12日 幼児向けお話し会（・26日）
	15日 小学生向けお話し会
	18日 えいごのおはなしかい
8月	3日 乳幼児（0歳～3歳）向けお話し会
	9日 幼児向けお話し会（・23日）
	19日 小学生向けお話し会
	22日 えいごのおはなしかい
	○講座・講演会
8月	27日 シン我楽多講座第29回 【特別編】アメリカン・フォークソングの歴史
	○ロビー展示
7月	4日 「地球温暖化対策～わたしたちにできること～」(カーボンニュートラル推進室) (～14日)
	18日 「若年者健康診査を受けましょう！」(保健センター) (～28日)
8月	2日 「原爆パネル展 戦争と平和を考える」(～30日)
	4日 「男女共同参画推進週間パネル展」(男女参画・市民相談課) (～10日)
	15日 「スマホが与える子どもへの害と子どもとのかかわり」(保健センター) (～25日)
	29日 「がん検診を受診しましょう」(保健センター) (・9月8日)
	○企画展示
	(5月26日) 「新居浜市出身・新幹線を走らせた男 十河信二と妻 キクの物語をNHK朝ドラにしよう！」(シティプロモーション推進室) (～8月30日)
7月	1日 「LGBTQを知っていますか？～ありのままがあたりま

	<p>ンター2階)</p> <p>20日 学校生活介助員等研修会 (オンライン開催)</p> <p>24日 第2回特別支援学級担任者会 (市民文化センター) 第2回通級指導教室担当者会 (市民文化センター)</p> <p>31日 第1回心理アセスメント講座 (市民文化センター)</p> <p>8月 3日 第2回教育支援相談員会 (こども発達支援センター) 第2回教育支援委員会 (こども発達支援センター)</p> <p>18日 前期発達支援スキルアップ講座 (新居浜工業高等専門学校)</p> <p>21日 第3回教育支援相談員会 (こども発達支援センター)</p> <p>23日 特別支援教育講演会 (市民文化センター中ホール)</p> <p>24日 第3回教育支援委員会 (こども発達支援センター)</p> <p>29日 コグトレ研修会 (新居浜ウイメンズプラザ)</p>
<p>青野学校給食課長</p>	<p>学校給食課の事業は、</p> <p>7月 7日 7月栄養教員部研修会 (学校給食センター)</p> <p>24日 栄養教員部献立検討会 (学校給食センター)</p> <p>26日 学校給食におけるアレルギー対応についての講演会 (あかがねミュージアム)</p> <p>27日 令和5年度第2回新居浜市学校給食会理事会 (学校給食センター)</p> <p>31日 栄養教員部献立検討会 (学校給食センター)</p> <p>8月 7日 栄養教員部献立検討会 (学校給食センター) (~9日)</p>
<p>上野人権教育課長</p>	<p>人権教育課の事業は、</p> <p>7月 6日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部総会 (消防コミュニティ防災センター)</p> <p>11日 人権のつどい日 (瀬戸会館)</p> <p>12日 四国地区人権教育研究大会 (徳島市) (・13日)</p> <p>18日 地区別人権教育市民講座 (高津小学校)</p> <p>26日 第2回小・中学校新規採用教職員人権・同和教育研修会 (市民文化センター)</p> <p>27日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部第4回高等学校等部会及び市内高等学校等新転任教職員研修会 (女性総合センター)</p> <p>東予地区人権・同和教育研究協議会事前研修会 (愛媛県総</p>

<p>竹林総括次長兼社会教育課長</p>	<p>合科学博物館)</p> <p>8月 1日 小・中学校人権・同和教育自主研修会 (市民文化センター)</p> <p>2日 県立学校人権委員会現地研修会 (丸亀市)</p> <p>3日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部第5回高等学校等部会、第2回小・中学校合同部会及び第1回小・中・高合同部会 (瀬戸会館)</p> <p>4日 地区別人権教育市民講座 (中萩小学校)</p> <p>7日 小学校フォローアップ教職員人権・同和教育合同研修会 (瀬戸会館)</p> <p>8日 中学校フォローアップ教職員人権・同和教育合同研修会 (瀬戸会館)</p> <p>10日 愛媛県人権教育協議会人権教育基礎講座 (西条市)</p> <p>11日 人権のつどい日 (瀬戸会館)</p> <p>18日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部第3回小・中学校合同部会 (瀬戸会館)</p> <p>19日 愛媛県人権教育協議会人権フォーラム (砥部町)</p> <p>21日 地域社会人権・同和教育リーダー研修会 (愛媛県総合科学博物館)</p> <p>23日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部第6回高等学校等部会及び第1回新居浜地区進路保障連絡協議会 (新居浜商業高等学校)</p> <p>24日 東予地区人権・同和教育研究協議会役員打合せ会 (上島町) 地区別人権教育市民講座 (垣生公民館)</p> <p>25日 小・中学校管理職合同人権・同和教育研修会 (市民文化センター) 地区別人権教育市民講座 (口屋跡記念公民館)</p> <p>参考として、文化スポーツ局7月報告及び8月予定は、 ＜スポーツ振興課＞</p> <p>7月 1日 第7回あかがねマラソンエントリー開始 (～9月30日) 東雲市民プールオープン (～8月31日)</p> <p>11日 第3回体力づくり指導者講習会 (軽スポーツ講習) (市民体育館)</p> <p>13日 少年スポーツ指導者講習会 (バレーボール) (市民体育館)</p> <p>22日 トップアスリート事業 (バドミントン) (山根総合体育館) (・23日) (講師：日本ナショナルチームコーチ 舩田</p>
----------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>圭太氏)</p> <p>23日 新居浜市少年スポーツ大会 (バレーボール) (市民体育館)</p> <p>30日 軽スポーツ大会 (ペタンク) (市民体育館・体育室) ※文化体育振興事業団主催事業</p> <p>8月 6日 新居浜市少年スポーツ大会 (バスケットボール) (市民体育館・山根総合体育館)</p> <p>19日 大府市ジュニアバドミントン交流大会 (愛知県大府市) (・20日)</p> <p>24日 第4回体力づくり指導者講習会 (市民体育館)</p> <p>26日 グラウンドゴルフ大会 (愛媛県スポレク祭予選会) (山根市民グラウンド)</p> <p><文化振興課></p> <p>7月29日 新居浜文化協会ワークショップ「みんなで描いてみよう油絵」(文化振興会館) (・30日)</p> <p>8月 8日 「新市民文化センターを考える」ワークショップ(市民文化センター)</p> <p>新居浜市市民文化センター庁内検討委員会(市庁舎大会議室)</p> <p>30日 新居浜市市民文化センター基本計画策定委員会(市民文化センター)</p> <p><美術館・総合文化施設></p> <p>7月 8日 展覧会「tupera tuperaのかおてん。」(～9月3日)</p> <p>展覧会関連事業「tupera tuperaと絵本ライブ&サイン会」</p> <p>8月17日 あかがねジュニア学芸員(・18日・22～24日)</p> <p>ただ今の一般報告について、何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>それでは、いじめ、不登校等生徒指導関係に移ります。事務局から説明をお願いいたします。</p> <p><資料に基づいて説明></p>
高橋教育長	
畑野次長	

高橋教育長	<p>次長からも報告ありましたが、今年の7月末の不登校者数142人は、あれほど多かった昨年の10月で149人ですから、昨年の10月の状況がもう既に7月に出ているということですね。昨年の同じ時期の男子は59人、今年は58人、男子の数的には同じくらいなんですよね。特に中学校の男子は昨年51人だったのが、今年は36人ということで、中学校について男子は多少持ち直せているところがあるのかなという感じです。一方、女子が昨年52人で今年は84人ということで、これも中学校で増えているのが見えているのですが、小学校が昨年9人だったのが28人ということで、女子の不登校、特に小学生、これを何とかしないといけないのかな、というところですね。昨年も小学生の不登校が増えてきて、何とかしなければというような話だったんですが、抜本的に手を打たないと、どれだけこれが広がってってしまうのかな、というところが大変懸念される場所です。</p> <p>少し詳しい分析をしてみますと、支援が必要な環境にあるお子さんの今月に入っての新規不登校が目立つなというのはやっぱりあります。必ずしも環境がこうだから不登校になるとかということではないけれども、なりやすいというところはあって、2学期は特に1年で不登校が増えていく時期なので、そうしたところを各学校に対しては今後も管理職の人権同和教育の研修会もありますし、教頭研修会もありますので、そうした機会に一人一人にとにかく関わり切るとすることで対策を講じていただきたいというふうに考えております。</p> <p>何かご意見、ご質問等ありましたらお願いします。</p>
大橋委員	<p>不登校の児童、生徒、これはそのまま過ごしていくと、将来どういう人生になるのかなと思うんですよね。学力は当然身につかないだろうし、新しいテクノロジーに関する学習もできない、身につくものもない、となると将来どんなものになるか、大変心配すると思うんです。高校へ行けるのか行くのか、学力が伴ってなかったら高校へ行くと足でまといみたいになると思うんですけど、保護者はどう考えているのか、というところはどうなのでしょう。</p>
畑野次長	<p>昔、昭和の時代は引っ張ってでも学校に行くべきものだった、という考え方もあったと思うんです。今はいろんな考え方があって、学校だけがすべてではない、居場所を見出してその子にあった居場所を、というような考え方も社会の考え方としてあって、それが良い悪いという論議</p>

高橋教育長

はここではなかなか難しいと思うんですけども、居場所があって、その場所に行っているお子さんも不登校の計上にはなっているんです。詳細な分析をすると、例えば適応指導教室、あすなろ教室に行っているお子さんもこの中では学校に行っていなかったら不登校に計上されているんです。あすなろ教室に通級していたり、フリースクールに行っているお子さんはまだ居場所があるので、その辺は学校も把握しているので、ある意味、居場所がある子はまだ救われているだけけれども、本当に引きこもってしまっているお子さんも一定数いて、そういう場合はやっぱりご家族も一緒に心がしんどくなっていたりするようなケースが多くて、子どもの支援だけじゃなくて、保護者の支援をして両輪でやっけないと立ち行かなくなっているご家庭も一定数あるのが事実です。だから、お母さんやお父さん、ご家庭が一生懸命になって一緒に学校登校に立ち合わせて頑張っていてくださっているところは、まだ何とか持っていくようがあるんですけども、家族みんながどんどんしんどくなっているというケースは、本当にいろんな他機関の助けを借りないと、学校だけでは立ち行かない状況になっています。

必ずしも全部の家がそうではないのですが、中にはそうした家庭もあるということです。新居浜市では、スクールソーシャルワーカーが福祉とつながって、そうした家庭にも支援をしていっています。とにかくつながりを一生懸命持たないと、再登校に向けて、あるいは外に向けての一步になかなかつながりにくいところがあるので、また担任と電話でも話せないとか、会っても話せない、会うこともできないという数は非常に少ないんですけど、話ができてそれが外に出てくるにはなかなかつながっていかないというところが難しいところです。

中学校3年生が非常に多くなるんですよね。小学校でいくと高学年になってくると非常に多くなってきます。そんな中で不登校がない学校もなくはないです。とにかく早めに関わって、来にくくなる前からつながりをいっぱい持つておくことが予防的には一番大事なのかなと思います。昔の先生と比べて、とにかく先ほど次長も言ってましたけど、関わり切るといふところの部分で、今学校だけが世の中じゃないというところが、本人も保護者ももしかすると先生の中にもそうしたものがあるかもしれないというのは思います。

しんどくなる傾向の子には、登校したら必ずスクールカウンセラーと話をしてもらおうという取り組みをしている学校があります。その学校では不登校が今のところないというような状況で取り組みができていま

	<p>すので、今度の研修会等でうまくいっている例や、どういう取組をしているかというのを共有して、2学期に向けて取組みを徹底していきたいなというふうには感じておりますので、また9月にご報告をいたします。</p> <p>そのほか、ご意見、ご質問等がありますか。</p> <p>交通事故が増えているという話があるんですが、気になったのがマンホールで滑って重症というのはどういう状況なのか。基本的に滑って、ヘルメットを被っていたらよかったというくらいのことでしょうか。</p> <p>骨折したから重症ということですね。</p> <p>打撲や擦り傷は軽症、意識が無くなったら重体ですね。</p> <p>それでは、その他に移ります。</p> <p>何か連絡事項はございませんか。</p> <p>それでは、次回の定例会の日程を決定させていただきたいと思えます。来月9月は、15日の金曜日に開催いたしたいと思えますが、ご都合はよろしいでしょうか。</p> <p><日程について協議></p> <p>9月の定例会は、9月15日金曜日の13時半より学校給食センターで開催させていただきます。よろしくお願ひします。</p> <p>これより非公開審議に入りますので、関係者以外の方は退席をお願いします。</p>
尾藤委員	
畑野次長	
高橋教育長	
高橋教育長	

新居浜市教育委員会会議規則第13条の規定により署名する。

委員名

委員名